

熊本を「食」で盛り上げる宣言集



～目次～

○熊本県農業協同組合中央会	3	○熊本県商工会連合会	29
○熊本県果実農業協同組合連合会	4	○熊本商工会議所	30
○熊本県畜産農業協同組合	5	○(一社)熊本県物産振興協会	31
○熊本県椎茸農業協同組合	6	○(公社)熊本県観光連盟	33
○熊本県酪農業協同組合連合会	7	○熊本県学校栄養士協議会	35
○熊本県漁業協同組合連合会	8	○(公財)熊本県学校給食会	36
○熊本県海水養殖漁業協同組合	9	○(一社)大学コンソーシアム熊本	37
○(一社)熊本県農業法人協会	10	○熊本県高等学校教育研究会 農業部会	38
○熊本県青年農業者クラブ連絡協議会	11	○熊本県高等学校教育研究会 家庭部会	39
○熊本県農業経営同友会	12	○熊本県市長会	41
○熊本県認定農業者連絡会議	13	○熊本県町村会	42
○熊本県青果卸市場連合会	15	○(公社)熊本県栄養士会	44
○熊本県魚市場連合会	15	○熊本県食料産業クラスター協議会	45
○熊本県食肉生活衛生同業組合	16	○(公財)くまもと産業支援財団	46
○熊本県飲食業生活衛生同業組合	18	○くまもとジビエコンソーシアム	47
○熊本県社交飲食業生活衛生同業組合	19	○阿蘇地域世界農業遺産推進協会	48
○熊本県調理師会	20	○熊本県シン・農泊ネットワーク	49
○(一社)全日本司厨士協会 熊本県支部	21	○(株)くまもとDMC	50
○(公社)日本中国料理協会 熊本県支部	22	○(株)共栄コア	51
○熊本県菓子工業組合	23	○「食のみやこ熊本県」創造推進ビジョン	
○(一社)熊本県洋菓子協会	24	有識者委員	53
○熊本酒造組合	25		
○球磨焼酎酒造組合	26		
○(一社)熊本県食品衛生協会	27		

生産分野

熊本県農業協同組合中央会



熊本を食で盛り上げる宣言

食のみやこ熊本県の認知度向上及び県産農産物の消費拡大による健康増進をめざし、県民運動「くまもとベジ活プロジェクト」を推進する。

【目指す姿】

～くまもとの野菜でおいしく元気に～

食に関わる取組（活動）内容

取組方針

熊本県、JAグループ熊本、カゴメの三者が連携し、内食（家庭食）、中食、外食のあらゆる場面で健康的で美味しい食を選択できる食環境の整備（品揃えや目印）を包括的に展開する。



【名 称】『くまもとベジ活プロジェクト』（愛称：くまベジ）

【開 始 日】2026年9月28日（月）

【コンセプト】

- ・熊本県産の新鮮な野菜を美味しく食べて、無理なく健康に。
- ・ナトカリバランス※3を意識した食生活を熊本の新しい食文化として定着させる。

※3 「ナトカリ」の「ナト」はナトリウム、「カリ」はカリウムで、ナトリウム（塩分）とカリウムのバランスのこと。

＜具体的な取り組み＞

1. プロジェクト推奨『くまベジメニュー』の普及
 - (1) 家庭用レシピ「くまもとベジ活カレー」の開発
 - (2) 小売店での『くまベジメニュー』提案
 - (3) 外食店での『くまベジメニュー』のメニュー化



・ベジ活カレー（内食：家庭向け）



・ベジ活タイピーエン（外食）

2. 推定野菜摂取量測定と情報発信による行動変容のきっかけづくり

- (1) ベジチェック®体験 & 県産野菜購入キャンペーン
- (2) 熊本県版ナトカリバランスマップの活用



熊本県果実農業協同組合連合会



熊本を食で盛り上げる宣言

熊本県産「くだもの」の美味しさと豊かな心と身体の健康活動！

＊ ＊ 食育「食農教育」が結ぶ、未来の子供（消費者）たちへ ＊ ＊

食に関わる取組（活動）内容

【食農教育活動】

熊本県内の幼稚園・保育園
(100園/年)対象に「みかん」の
配布と紙芝居を実施。



【くだものフェスタ】

尚綱大学にて「くだもの」に関する
情報提供と若い世代へくだもの
の消費拡大と健康増進活動。



【県産くだものPRキャラクター】

「ジュシーくん」イベントへの
参加による熊本県産くだもののP
R活動の実施。



熊本県畜産農業協同組合



熊本を食で盛り上げる宣言

熊本県畜産農業協同組合は、組合員の畜産経営指導、生産指導はもとより、全県的な畜産経済事業を担う組織です。特に肉用牛の生産基盤強化に努め、生産から食肉としての供給まで一貫して安定した和牛肉の供給に努めています。

【目指す姿】～外的要因に左右されない、畜産業の経営安定と不偏的な食肉の供給を目指し、熊本のブランド牛肉の活性化を図る～

食に関わる取組（活動）内容



生産から食肉の流通に係る各段階で関係団体と協力を図り、熊本ブランド牛肉の付加価値向上普及定着を推進

1. 枝肉共進会を開催し、生産者の意欲高揚及び県産牛肉のブランド化を推進。
2. 各種イベント(熊本県農業フェア等)へ参画し、消費者へ対面で県産牛肉をPRし、消費拡大を図る。(直営店を活用した安心、安全な食肉提供)
3. 関東圏での県産牛肉PR活動の強化。
4. 産学官連携による新たな食の創出(褐毛和種(くまもとあか牛が主))



【今後の予定(令和8年9月現在)】

- ・東京食肉市場まつりへの参画(令和8年10月)
- ・第13回熊本県畜産まつり開催(令和8年11月)
- ・熊本県農業フェアへの参画(令和8年11月)
- ・県産牛肉消費拡大推進協議会の構成団体として、各種イベント、食肉のPR活動に従事

熊本県畜産農業協同組合
URL:<https://www.kenchikukyo.jp>

熊本県椎茸農業協同組合



熊本を食で盛り上げる宣言

完全無農薬の原木栽培椎茸は森の健康なサイクルを担っております。原木林の伐採を行い、その原木を植菌の際に再利用することで熊本の有名な水を守ると共に、様々な環境問題対策に欠かせない産業です。若年層のしいたけ離れが進む中、「原木栽培しいたけ」の美味しさを知ってもらい「原木栽培しいたけ」といえば熊本県と思ってもらう取り組みを行い熊本全体の「食」を盛り上げていきます！先日、開催された全国乾椎茸品評会では67年ぶりに団体2位を受賞することができました。

【目指す姿】

～全国生産量第3位の熊本県。5年以内に2位を目指し、10年以内に1位を目指します～

食に関わる取組（活動）内容

取組方針

生産者の高齢化に伴い、若手生産者の生産育成強化・DXの強化に努め海外輸出など新たな販路を増やすと共に原木栽培椎茸の高付加価値化を進める。



原木栽培椎茸の認知度UP

- ・SNS強化・原木栽培椎茸の情報発信
- ・生産者と共に販路拡大イベントに参加・PR



高付加価値化と消費拡大

- ・海外輸出の強化・拡大
- ・良品生産に向けた生産指導
- ・6次産業化の推進と強化

出展イベント

- ①熊本しいたけ祭り:5月下旬
- ②森林フェスティバル:11月3日
- ③農業フェア:11月14日、15日
- ④田崎市場感謝祭:12月上旬

当組合HP



Instagram



左をスキャンしてね！

KUMAMOTO
SHIITAKE



© 2010 kumamoto pref. kumamon#8578

熊本県酪農業協同組合連合会



熊本を食で盛り上げる宣言

らくのうマザーズ製品の付加価値をSNSで発信し、国内だけでなく、海外市場での販路拡大を目指す

食に関わる取組（活動）内容



活動内容

- ・SNSを通してらくのうマザーズ製品の魅力を伝える（活動）
- ・生産・処理・加工・販売の一貫体制で安全・安心な製品を提供し、販路を拡大（強み）

今後の取組方針

- ・県内酪農家の経営支援や後継者育成を通じて地域の酪農基盤を強化し、安定供給で市場を拡大
- ・海外での販路を拡大



公式Instagram



公式LINE

熊本県漁業協同組合連合会



熊本を食で盛り上げる宣言

熊本県魚食普及協議会の事務局として、おさかな料理教室やイベントを通して、県産魚介類の消費拡大を図ります

食に関わる取組（活動）内容



- ◇ おさかな料理教室で使用される県産魚介類の食材費および講師料を支援。
- ◇ 地産地消・食育活動を目的とした市町イベント等への支援。
- ◇ 県民へ魚食の普及活動を行っています。

熊本県海水養殖漁業協同組合



熊本を食で盛り上げる宣言

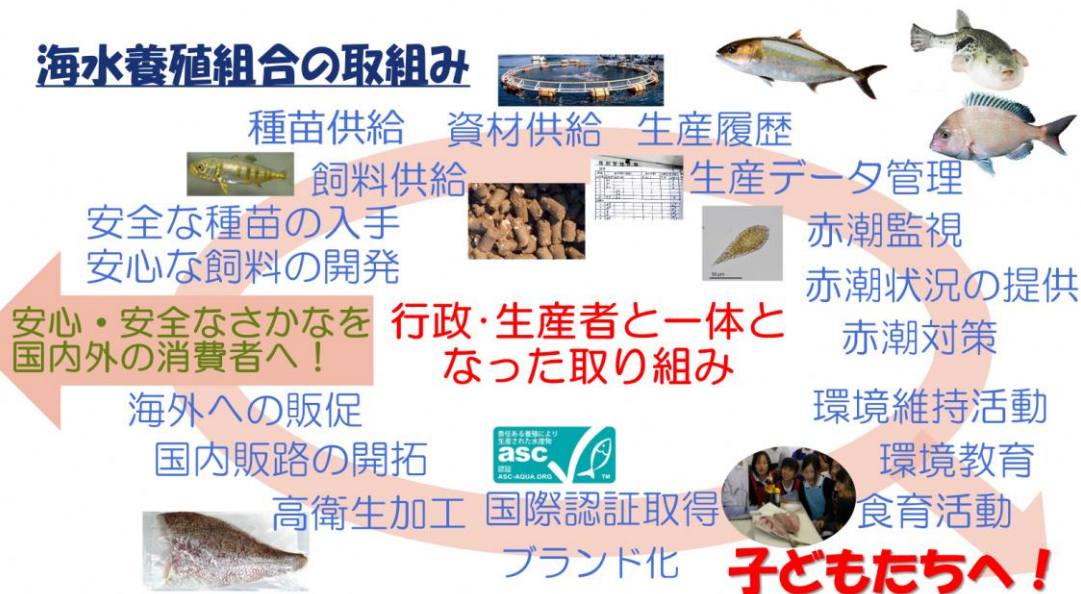
【安心・安全なさかなを国内外の消費者へ！】

新鮮なお米や野菜をつくるために、ていねいに土を耕し、心を込めて水や肥料を与えるように。脂ののった美味しい魚を届けるために、きれいな海で、水質や水温に気を配り、栄養いっぱいのえさを与えて、のびのびと育つ環境を整えています。養殖は、海の農業。大切に育てた魚を、食卓へお届けしています。



食に関わる取組（活動）内容

海水養殖組合の取組み



○魚食普及活動

・小学校、中学校、高校、一般向けの料理教室の開催。栖本加工場の工場見学の受け入れ。

○未利用部位の活用や新商品開発

ブリ、マダイのあら炊き（レトルトパック）の開発、販売

○熊本・天草ブランドの確立

地域団体商標（天草ぶり）、国際認証（ASC）への取り組み



一般社団法人熊本県農業法人協会



熊本を食で盛り上げる宣言

熊本の豊かな自然と清らかな水が育んだ安心・安全・美味しいを追求し、農業のトップランナーとして地域の経済を支え高品質の農産物を皆様にお届けすることを宣言します。

【農業法人としての経営理念】

利益向上・技術革新・担い手人材育成・社員を幸せにする働き方改革・環境保全型農業(SDGs)を目指します。

食に関わる取組み（活動）内容

農業者 の使命

農業を取り巻く環境は、気候変動、人手不足、担い手の高齢化、さらには国際的な情勢など、かつてない速さで変化しています。我々農業法人は、単なる生産者にとどまらず、経営体として農産物の生産をとうして「食」の責任を果たすことが最重要の使命です。

1

会員相互の連携強化、
経営力向上のための
研修や情報共有



研修会・セミナー・現地視察などの各
種勉強会等での相互研鑽と経営向
上

2

次世代を担う人材の育
成と就農就職支援



東海大学・県内農業関係農業高校との
連携協定、熊本県農業大学校との協力

3

国・県行政機関及び賛
助会員とのコラボ



未来農業への提言と金融機関・運
輸・資材・機械機器メーカーとの協
働とスマート農業の実践、ICT活用
での生産・経営



協会ホームページ

熊本県青年農業者クラブ連絡協議会（4Hクラブ）



熊本を食で盛り上げる宣言

私たちは4Hクラブの信条を胸に、
「食のみやこ熊本県」の創造を目指し、
熊本の魅力ある農畜産物を日本全国へ届けます！



【4Hクラブが掲げる4つの信条】

- ・Hands 農業の改良と生活の改善に役立つ**腕**を磨く
- ・Head 科学的に物ごとをとらえることのできる**頭**の訓練をする
- ・Heart 誠実で友情に富む**心**を培う
- ・Health 楽しく暮らし、元気で働くための**健康**を増進する

食に関わる取組（活動）内容

★活動を発信中！



若手農業者が仲間とともに農業に関する技術や経営を学びながら活動しています

①技術・経営力向上

おいしく付加価値の高い農産物を作るため、日々研鑽



②ネットワークづくり

地域や県内外のクラブ員や異業種との交流



③食と農業の理解促進

消費者への県産農産物の魅力発信



熊本県農業経営同友会



熊本を食で盛り上げる宣言

農業経営の発展並びに資質の向上を目指しながら、会員相互の親睦を図り、熊本県農業発展及び農村社会発展のための活動を行います。

食に関わる取組（活動）内容

1

農業コンクール表彰式と祝賀会の開催

- ・農業経営のさらなる発展を図るための講演会を実施
- ・農業経営意識向上を図るための情報交換を実施

2

みらいラボ活動

- ・農業経営の多様化や新たなビジネスモデルの探求
- ・ネットワーク強化のための交流会や視察研修を企画

3

経営研修会の開催

- ・農業経営に関する専門的な知識や最新の経営手法を習得

4

広報活動

- ・会としての活動を広く情報発信
- ・異業種団体等との積極的な情報交流



熊本県認定農業者連絡会議



熊本を“農業と食”で盛り上げる宣言

熊本の“農業と食”を支える認定農業者は、「地域農業のけん引役」を果たすとともに、「稼げる農業」を実現できるよう、市町村認定農業者協議会と連携を図りながら、認定農業者の更なる経営発展と地域農業への貢献、そして認定農業者組織の活動活性化へと繋げていきます。

【目指す姿】～ 認定農業者組織の活動活性化を通じ、熊本県の“農業と食”を盛り上げます～

“農業と食”に関わる取組（活動）内容

取組方針

①認定農業者の更なる経営発展、②労働環境の整備、③地域農業への発展と貢献、④認定農業者の組織活動の活性化、の4本を柱として、熊本の“農業と食”を支える認定農業者の支援に取り組めます。

I 経営改善・発展に向けた研修会・セミナー等の開催

○会員相互の農業経営改善・発展に向けた研修会やセミナー等を開催し、地域農業の振興と“稼げる農業”の実現を目指す。



II 社会貢献活動の実施

○経済的負担が増している県内ひとり親家庭や子供食堂に対して、会員が生産した農産物を無償で提供する「社会貢献活動」を継続して実施。

○R7年度は、精米・玄米・もち米(約1,200kg)、カボチャ、甘藷等を提供。

III 「九州地域認定農業者サミット」の開催

○九州管内認定農業者等が一同に集まる九州サミットを昨年度は本県で開催(R8年1月22日～23日)。認定農業者同士のネットワークを強化するとともに、熊本の“農業と食”を広くPRした。



社会貢献活動の実施



経営改善支援セミナー



九州認定農業者サミット
(R7年度)

流通・加工分野



熊本を食で盛り上げる宣言

県内全体の卸売市場の中で、水産・青果とも取扱量の7割弱を占めていることから、県民の皆様から「**熊本県民の台所**」と言われ親しまれています。

今後も、県内の生鮮食料品の流通の中核的拠点として、県民の皆様へ安全・安心な食料品を安定的に供給できるよう頑張ります！！

食に関わる取組（活動）内容

1. 感謝祭(毎年12月)

- ・今年は、主催者を変えて、12／6(日)に開催予定、今年で17回目、毎回5万人以上のお客様が来場。
- ・生産者から消費者まで流通に関わるすべての方々への感謝を込めて、マグロ解体実演販売、サンマ炭火焼きのほか多数の店舗が並ぶ。

2. 料理教室

- ・消費拡大や食育推進を目的に、毎年5～8回程度開催。
- ・アジ、イワシ、ブリなどの魚介類を使用、また、青果を使用したベジフルフラワーレッスンも実施。

3. 市場見学

- ・田崎市場への理解促進等のために、学校や各種団体を積極的に受け入れている。
- ・このほか、市場内の卸売業者等においても随時、独自に市場見学を受け入れている。

4. 取材対応

- ・田崎市場PRために、各種報道機関等からの要請に積極的に対応。

熊本県食肉生活衛生同業組合



熊本を食で盛り上げる宣言

安全・安心な食肉を守り、地域の信頼に応えることを誓います！
力を合わせ、活力ある組合づくりに全員で取り組みます！



食に関わる取組（活動）内容

食の取組（活動方針）

・安全の確保（組合員保険制度の整備）

組合員の安心を支えるため、各種保険制度の充実と整備に努めます。

・安全の推進（衛生管理の支援・指導：HACCP導入支援 等）

食の安全を守るため、衛生管理体制の強化やHACCP導入支援を進めます。

・信頼の確立（各種表示の指導・調査：食品表示法 等）

消費者からの信頼を高めるため、食品表示法に基づく表示の指導・調査を徹底します。

・地域への発信（県産肉消費拡大：食育料理セミナーの開催 等）

県産肉の魅力を広めるため、食育料理セミナーの開催などを通じて地域への発信に努めます。



飲食分野

熊本県飲食業生活衛生同業組合



熊本を食で盛り上げる宣言

地域別の特産品を使用した形で熊本の飲食の大切さ、
魅力を発信していきます！

食に関わる取組（活動）内容

熊本の安全・安心なおいしいお店の紹介
や飲食関係のPRをしています！

<https://www.kumamoto-insyoku.com/>

(飲食組合HP)

若い方々にも多く周知しながらなおかつ楽しみながら学んでもらえるシステムを構築します。

取り組み方法＝同組合で各地域でのデジタルレシートクーポンを制作。県内の飲食店を活用し各店舗での飲食時のレシートを添付し抽選で賞品や特産品などをプレゼントする。

結果＝店舗をPRする活動、消費者に県南、県北、中央と広く回遊してもらえるシステム作りにより熊本の食を広く堪能できる。

飲食を通じて地震からの復興を後押しします！

熊本県社交飲食業生活衛生同業組合



熊本を食で盛り上げる宣言

社交飲食業界が一丸となって、熊本を食で盛り上げ、世界中の誰もが、「食のみやこは？」と問われれば「熊本県!!」と答える。そんな「食のみやこ熊本県」を確立します！

【目指す姿】

～ 熊本の大地と海が育んだ豊かな「食」で来県者をもてなし、熊本のイメージアップと全県的な活性化に繋げる ～

食に関わる取組（活動）内容

「食のみやこ熊本県」の創造に向けて

参加店舗の「食」と「酒」が手軽に味わえるイベントを開催。街中から熊本を盛り上げ、飲食店の振興と全県的な活性化へと繋がりたい。



熊本の食はまず「安心・安全」から。組合員を対象としたセミナーを開催し、HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の徹底と、食中毒を未然に防ぐための具体的な取組みについて学んだ。



県外からのお客様が来店された際に役立つセミナーと称し、熊本の歴史を学ぶ講習会を開催。食と観光を繋げ、知識で店舗の魅力高めることで、継続的な熊本来訪を目指す。



熊本を食で盛り上げる宣言

熊本の食文化、郷土料理を後世に残しつつ、時代に合った調理法や味付けなどをして進化させることで郷土料理が古臭い料理ではなく土地の物を食べる事で滋養にもよく地産地消にも役立つ取り組みを行う。

食に関わる取組（活動）内容

熊本の郷土料理の紹介とこれからを考える。
また、料理の成り立ちや誕生秘話などを紹介している。
熊本で取れた海産物や野菜、畜産に至るまで熊本県は
優れた食材の宝庫です。

「うまか県くまもと」をもっとアピールしたいと思います。

熊本を食で盛り上げる宣言

調理のプロとして、技術の講習会や料理コンテストの開催、食に関するボランティア活動や食育授業を通して熊本の食を盛り上げます。

食に関わる取組（活動）内容

毎年10月20日をシェフズデーと位置づけ、食の活動に取り組む日としています。本年度は10月21日に北部中央保育園で、お料理を提供します。この取り組みは毎年行っているもので、その趣旨として、コックコートにシェフハットの料理人が園児の前で料理を提供し、その出来上がったお料理を食べることで、料理への興味と楽しさを持っていただくことを目的としています。



熊本を食で盛り上げる宣言

熊本の豊かな山の幸、海の幸を使い‘熊本に来たならこれ食べないと’
と言われるように中国料理の技法を用い、甘味 塩味 酸味 辛味 苦味
(五味)のバランス良い料理を提供したい

食に関わる取組（活動）内容



- ・県産食材をより多く使うことにより、フードマイレージを減らして、CO2や輸送費の削減に取り組んでいきたい。
- ・施設慰問、市場祭りなどに参加し、より多くの方たちに中国料理を広めていきたい。

熊本県菓子工業組合



熊本を食で盛り上げる宣言

「お菓子の力で、熊本をもっと笑顔に」

私たち熊本県菓子工業組合は、熊本の恵みでつくる幸せのひと口を通して、人と人、笑顔と未来をお菓子でつないでいきます。

食に関わる取組（活動）内容

①「くまもと和菓子祭り」令和8年6月10日～15日鶴屋百貨店にて開催。

どら焼き販売、熊本銘菓販売、夏目漱石来熊130年記念菓子販売、上生菓子実演。



②9月6日に開催された「夏目漱石シンポジウム」で菓子を販売。甘党だったとされる夏目漱石のシールを貼ったお菓子セット、上生菓子の実演甘党だったとされる夏目漱石のシールを貼ったお菓子セット、上生菓子の実演。

③「くまもと菓子祭り～推しどらグランプリ～」を令和8年10月31日～11月1日サクラマチクマモトで開催予定。

※今回の企画で熊大附属中学校の「総合的学習の時間」で取り組む活動に熊本の菓子職人が協力し、中学生が考案した「トマトを使ったお菓子」を開発し販売予定。

【その他の活動】

年に4回持ち寄り勉強会「肥後菓子道場」を開催し、自社の商品を持ち寄り新商品のヒントを得たり技術研鑽に役立てている。



一般社団法人 熊本県洋菓子協会



熊本を食で盛り上げる宣言

「甘いお菓子が、熊本を幸せにする」

私たち熊本県洋菓子協会は、スイーツを通じて笑顔と幸せを県内外へ広げ、お菓子の力で熊本の魅力と食文化の発展に貢献してまいります。

食に関わる取組（活動）内容

【本年度の活動】

①令和8年7月30日と8月6日に上通ホールスクエアにて「夏休み親子お菓子教室」を開催。2日間4回の開催で全部で37組の親子が参加。



【その他の活動】

- ①令和8年10月7日「熊本県洋菓子技術コンテスト大会」を(株)丸菱にて開催予定。
- ②令和8年11月3日～6日毎年東京で開催される「ジャパンケーキショー」出品予定。
- ③毎年12月に熊本市内4施設、八代2施設、天草2施設、北部1施設、城南1施設の児童養護施設にクリスマスケーキを届け、子供たちと触れ合うボランティアを行っている。

熊本酒造組合



熊本を食で盛り上げる宣言

- ・神社祭礼での神様にお供えする「御神酒」や結婚式の「三三九度」、地鎮祭、お正月のお屠蘇など、古くから日本人と日本酒は強い結びつきがあり、2024 年にはユネスコ無形文化遺産にも登録。
- ・現在でも全国で使われる熊本酵母(きょうかい 9 号)は吟醸酒ブームの火付け役となり人気に。
- ・熊本の豊かな水や土(酒米)といった気候風土も相まって、「くまもとの酒」は県民にとって誇れるものであり、「食のみやこ熊本県」として県内外へ発信していきます。

みんなで乾杯！ Kanpai！ ～ 日本酒は時代と世代をつなぎ、心の国境も一瞬で超えていく



食に関わる取組（活動）内容

【取組方針】

お酒の多様化はじめ、若年層のライト感覚など日本酒との接触機会が鈍化する中、熊本の学生たちに日本酒の需要喚起を呼び起こす企画をコンペ形式で実施。学生自身のリアルな声とアイデアは若い世代だけでなく、蔵元たちの大きな刺激にもなっている。

〈過去の最優秀賞企画〉



〈学生たちのプレゼンテーション〉



〈大学間・蔵元との懇親会〉



くまもとの日本酒に興味がわくような 販促アイデアコンテスト



〈最優秀の企画（一部）を白川夜市で実際に提供〉

球磨焼酎酒造組合青年部



熊本を食で盛り上げる宣言

食べ物と言ったら熊本、焼酎と言ったら熊本の“球磨焼酎”

熊本の食と球磨焼酎で世界を魅了します！

食に関わる取組（活動）内容

【EVISU百式×球磨焼酎】

「EVISU百式」宮田シェフ考案の、熊本県産食材をふんだんに使用したコース料理と球磨焼酎のペアリングイベントを開催。

当日は40名の参加者に県産食材と球磨焼酎の新たな楽しみ方を提案した。



一般社団法人熊本県食品衛生協会



熊本を食で盛り上げる宣言

県民及び熊本県を訪れるすべての方が、安心して熊本の「食」を堪能できるよう、食品衛生の専門知識を活かし、食品の衛生管理の普及啓発に努めます！

【目指す姿】

「食のみやこ熊本県」の創造を支えるために、熊本の食の安全・安心を目指します。



食に関わる取組（活動）内容

- ・食品衛生責任者の養成・実務講習会の実施
- ・食品衛生思想の普及、啓発
- ・営業許可申請等に関する指導、相談
- ・食品衛生指導員による巡回指導
- ・手洗いマイスターによる手洗い教室
- ・HACCP※講習会の実施



※ HACCPとは、製品の安全性を確保するための衛生管理の手法です。

令和3年6月1日から、原則として、すべての食品等事業者がHACCPに沿った衛生管理に取り組むことになりました。

- ・災害時における食品衛生対策支援 等

熊本県食品衛生協会
HPはこちら ↓



商工分野

熊本を食で盛り上げる宣言

熊本県の潜在的な「新商品」を発掘し、商品力の向上および販売機会の創出を図ることで、県産品の魅力を高め、「熊本の食」のブランド力向上につなげます。

【目指す姿】

食関連産業の所得向上と、県民が誇れる特産品にあふれる地域の実現。

食に関わる取組（活動）内容

取組方針

「新商品開発」や「商品力の磨き上げ」、「新商品販売機会の提供」などを通じて、県内中小・小規模事業者の収益向上と食関連産業の活性化を図り、県産品の魅力向上を通じて熊本の食で世界を魅了し、県民が豊かさを実感できる地域の実現に貢献する。

1 くまもと物産フェア事業

- ・県内各地の事業者が県下最大規模で一堂に会し、まだ知られていない県産品の魅力を発信
- ・食の体験企画や食のみやこ熊本の取組みをPR企画をすることで県産品の消費拡大を図る



▲くまもと物産フェア体験企画

2 販路開拓支援事業(くまもとグッドプロダクト賞)

- ・隠れた新商品発掘・販売機会の提供(くまもとグッドプロダクト賞)
- ・商品改良支援(商品ブラッシュアップ支援)



▲くまもとグッドプロダクト賞審査会

3 台湾輸出支援事業

- ・県産酒の海外販路開拓に向けた商談機会の提供

★今年度のスケジュール★

【①くまもと物産フェア事業】

- ・11月28日(土)・29日(日) @グランメッセ熊本
今年も200社以上の事業者が出展し、県内最大級の規模で開催予定

【②くまもとグッドプロダクト賞】

- ・受賞商品等販売会
(10月@福岡・大丸福岡天神店、
2月@熊本・鶴屋百貨店)

【③台湾輸出支援事業】

- ・国際酒類プロモーション
12月2日(水)@台北晶華酒店



くまもとグッドプロダクト賞HP

熊本を食で盛り上げる宣言

食ビジネスに関わる事業者の販路開拓支援を通じて
「食のみやこ熊本県」の実現に寄与します！

食に関わる取組（活動）内容

県産食材・加工品を取り扱う小規模事業者の商談会・物産展への出展を促すとともに、販売促進や情報発信に関する専門家派遣や計画策定等の伴走型支援を展開します。

- ① 食に関する展示商談会への出展
（Food Expo Kyushu、FOOD STYLE Kyushu等）
- ② くまもと物産フェア及びくまもとグッド
プロダクト賞への協力



(一社) 熊本県物産振興協会



熊本を食で盛り上げる宣言

県内外での物産展やイベントを通して“買って応援、食べて応援”を発信し、
県産品の更なる普及と県内事業者の支援に繋がります！

食に関わる取組（活動）内容

新物産館のPR、販路拡大

- ・菓子・食品・酒類などのお土産品1400種以上の取り揃え、販売
- ・各種物産フェア等における販売、情報発信
- ・熊本城ホール等でのセミナー参加者へのチラシ配布

首都圏・関西圏での展開

- ・銀座熊本館や大阪事務所と連携した催事開催、及び情報発信
- ・フードセレクション等商談会での事業者支援による販路開拓

新たな顧客層の掘り起こし及び獲得

- ・商店会と連携したイベント開催
- ・オンラインショップの充実
- ・SNSによる情報発信の強化

鶴屋くまもとの特産品まつり
(R8. 8月)



特に、首都圏・関西圏を中心に



- 百貨店等の催事を積極的に活用
- 大手企業等と連携した商談会、社内販売会を活用

熊本地震以降の熊本県産品に対する関心度の高まりを受け、
更に認知度を向上させる。

併せて、熊本県内の観光ポスター・パンフレットを掲出し、
観光PRを行う。



銀座熊本館
(R8. 8月)



阪急阪神HDでの社内販売会
(R8. 8月)

観光分野

公益財団法人熊本県観光連盟



熊本を食で盛り上げる宣言

“食べ尽くしたい熊本がある”
熊本県観光連盟では県内来訪者への観光PRを通じ、
満足いただける「くまもっとグルメ」を発信していきます！！

食に関わる取組（活動）内容



（公社）熊本県観光連盟公式観光サイトで、熊本の食に関する情報を発信しています！

○くまもとのグルメ&お土産を掲載しています！

○旅のおすすめ記事で、熊本の飲食に関する記事やイベント情報を、適宜、掲載しています。

○陸・海・鉄の特等席から巡る「穴場の桜と春のガストロノミーツーリズム」を実施します。

教育分野

熊本県学校栄養士協議会



熊本を食で盛り上げる宣言

学校給食に熊本県産食材や熊本の郷土料理を取り入れ、児童生徒にそのよさを伝えることで、次の力を育みます。食への関心と感謝の心を育てます。地域を知り、地域を誇りに思う心を育てます。健康な体と豊かな心を育てます。持続可能な社会を考える力を育てます。

食に関わる取組（活動）内容



- ・給食時間は、学校給食の献立を教材として食に関する指導を行っています。
- ・各教科の授業でも、食に関する指導を行っています。
- ・熊本県産食材を活用し、旬や栄養、生産者の思いなど、その食材の背景を伝え、食べ物を大切に思い、感謝して食べようとする気持ちを育てています。

熊本を食で盛り上げる宣言

「子供たちのために日々の努力を!!」をスローガンに、学校給食の円滑な実施及びその充実、発展に努めることにより、学校における食育の推進を支援することで、広く児童生徒の心身の健全な発達に寄与します。

熊本県の食材を活用した食品を開発し、学校給食における「地産地消」を推進します。



食に関わる取組（活動）内容

県教育委員会、農林水産部、学校給食会による3者協定「学校給食における県産食材の活用推進会議」の中で、令和8年度は菊池の水田ごぼうを使用した加工食品を開発しました。



・水田ごぼうメンチカツ

菊池水田ごぼうを約20% 使用し食べやすいようひきを ふんわり柔らかく仕上げました。



・水田ごぼうタレつくね

菊池水田ごぼうを約20% 使用し、和風の甘辛あんで 味付けしました。その他、タレなしのつくねもございます。

主な事業・目的

- ・学校給食用物資を良質・安全で低廉な価格、かつ年間をとおして安定的に供給します。
- ・学校給食の普及充実及び食育の推進
- ・学校給食用物資の安全確保及び衛生管理
- ・原則として県内同一規格・同一価格で供給しています。
- ・学校給食用パン・米飯等の委託加工工場の実態調査及び衛生・品質管理等の指導助言を行います。
- ・学校給食用パンの品質審査会を実施し、品質向上に努めます。
- ・本会検査室で食品検査を実施し、食品の安全性及び品質の維持管理に努めます。

ホームページURL <https://kuma-kenkyu.or.jp/>



一般社団法人 大学コンソーシアム熊本



熊本を食で盛り上げる宣言

熊本県北にある、「吾平山相良寺」、「菊鹿ワイナリー」、「山鹿蒸留所」を訪れ、「信仰と発酵にみる熟成」を知ること、熊本の魅力を発信します。

食に関わる取組（活動）内容

大学コンソーシアム熊本では、地域創造部会の事業として、熊本の歴史、文化、環境（魅力度）を向上（UP）させることを目的として、「熊本魅力度UP事業」を実施しております。

令和7年度は、「熊本県北『信仰と発酵にみる熟成』を知る」をテーマに、信仰の歴史と最新の発酵技術の出会いが生み出す新たな価値の可能性について学ぶため、現地を訪れて学ぶ、修学ツアーを実施しました。

日時：令和7年11月21日（金）

場所：①吾平山相良寺、②菊鹿ワイナリー、③山鹿蒸留所

説明：①～③の各訪問先で説明者による説明があった。

参加者数：20名



熊本県高等学校教育研究会農業部会

熊本を食で盛り上げる宣言



熊本県の農業の担い手、産業を支える人材を育成することにより県産の「食」を守る取り組みを推進する。

- ①農業関連高校では、農業に関する技術等を学ぶと同時に、食の安全・安心、環境保全、地域活性化、持続可能な社会づくり等、世界が直面する課題に対して、実践的な力をもって応えられる人材の育成を行う。
- ②「持続可能な社会の創り手」の育成において、農業関連高校はその中心に位置し、プロジェクト学習、課題研究等SDGsと深く関わる実践的・探究的な学びを展開している。今後も生徒たちに対しては、「地域とともに未来をつくる」という意識を育んでいく。



食に関わる取組（活動）内容

各高校の代表的な研究

- 熊本農業高校:** 持続可能な養豚経営を目指して～「くまもとの赤」による地方創生プロジェクト～
- 北 稜 高 校:** 造園の廃棄物を利用したキノコ栽培に関する研究～循環型の環境創造を目指して～
- 鹿本農業高校:** 山鹿産和栗と赤鶏の魅力を伝えたい～山鹿産和栗と赤鶏の商品開発に関する研究活動～
- 菊池農業高校:** 精液採取とエコフィード認証でWL豚のブランド化を目指して
- 翔 陽 高 校:** 焼き芋ジャムの共同制作・販売
- 阿蘇中央高校:** 阿蘇の世界文化遺産登録に向けた、あか牛肉のフランクフルトソーセージの商品開発
- 矢 部 高 校:** 山都町の特産品（ユズ、矢部茶など）を活用した商品開発
- 八代農業高校:** 古来からのバトンをつなぐハトムギ物語Part2～ハトムギ菓子の製造～
- 八代農業高校泉分校:** 泉の厄介者を故郷の誇る宝物へ！「高校生ハンター」が挑戦するシカ害対策
- 芦 北 高 校:** マイクロバブルで緑の革命～高溶存酸素水を使った野菜の比較栽培実験～
- 南 稜 高 校:** くま鉄バヤシライスの開発
- 天草拓心高校:** 野生鳥獣で天草の魅力を伝える 猪肉を食べようプロジェクト

県立農業大学校と「農高・農大一貫プロジェクト」

- 熊本農業高校:** 「ダイズ品種の違いによる栽培比較と経営の安定化に向けた取り組み」
- 北 稜 高 校:** 「ミニトマトにおけるかん水量と肥料の違いが糖度に及ぼす影響」
- 鹿本農業高校:** 「ブドウ栽培技術向上について」
- 菊池農業高校:** 「地域資源を活用した、持続可能な野菜生産、圃場管理についての研究」
- 翔 陽 高 校:** 「植物ホルモンの施用時期がシクラメンの発蕾及び開花に及ぼす影響」
- 阿蘇中央高校:** 「イチゴの収量の安定性、品質向上を目的とした栽培方法の研究」
- 矢 部 高 校:** 「矢部高産『有機イチゴ栽培』を目指した研究」
- 八代農業高校:** 「持続可能な晩白柚栽培の研究」
- 芦 北 高 校:** 「プランターにおける切り花栽培の確立」
- 南 稜 高 校:** 「子牛の発育調査～第10回和牛甲子園（令和8年度）出品に向けて～」
- 天草拓心高校:** 「不知火類の果皮障害の軽減対策」

熊本県高等学校教育研究会家庭部会

熊本を食で盛り上げる宣言

家庭科教育を通じて、熊本の家庭・地域・社会の豊かな食生活について考え、熊本の食について実践する人材を育成します



食に関わる取組（活動）内容

多角的な視点で食を捉える人材の育成

「生活者として」、「職業人として」、「地域人として」

食物と調理、ライフステージと栄養、地産地消、食文化の継承、防災と食、消費・環境と食、食の最新技術、など様々な視点で授業を展開。

地域に根差すグローバルな食育活動

身近な生活と社会（地域から地球環境まで）を関連付けて考える学習

- ・ 熊本県産食材（米、大豆、魚など）を使用した調理
- ・ 地域の人に学ぶ伝統食（くまもとふるさと食の名人活用事業）
- ・ ものづくりマイスター派遣を活用（洋菓子・和菓子講習会）
- ・ 熊本県の資料を活用した授業や県版学習ノート
- ・ 「道の駅」から考える食のエシカル消費
- ・ 「地域の宝」からつくる「天草クイズ」

令和10年全国産業教育フェア熊本大会に向けて

クッキングコンテスト実施に向け、熊本の食の魅力を全国の高校生に発信します

県漁連提供「お魚料理教室」



ものづくりマイスター派遣事業「洋菓子講習会」



くまもとふるさと食の名人「からしれんこん講習会」

行政分野

熊本を食で盛り上げる宣言

熊本県市長会は、地域の食の魅力を活かしたまちづくりを応援します！

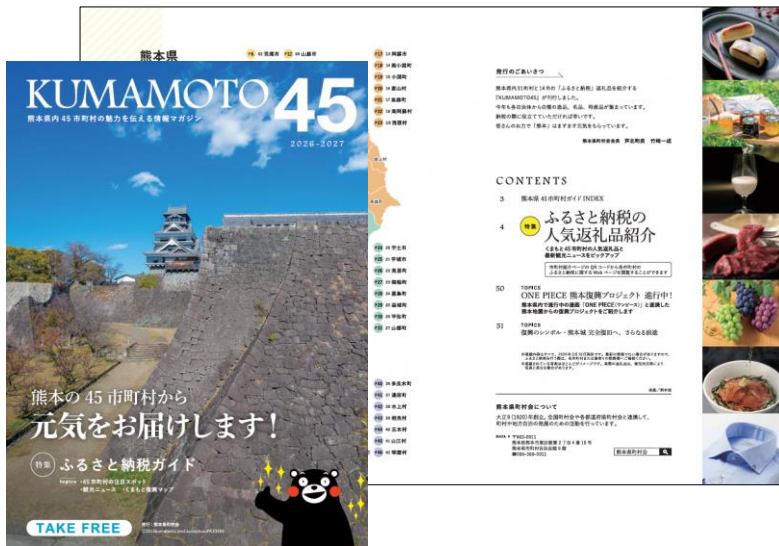
食に関わる取組（活動）内容

- ☆ それぞれの市が持つ食文化や、地元の食材を活かした取組みを共有し、応援していきます。
- ☆ 地域の食の魅力発信に取組み、食を通じたまちづくりを後押ししてまいります。

熊本を食で盛り上げる宣言

冊子「KUMAMOTO45」を通じて、熊本の大自然が育んだおいしい食材や各市町村のこだわりが詰まった特産品など、熊本の食の魅力を発信します。

食に関わる取組（活動）内容



- ・「ふるさと納税で熊本を応援」をコンセプトに、県内45市町村の魅力を紹介する冊子「KUMAMOTO45」を発行
- ・県内をはじめ、東京・大阪・福岡などでも配布し、熊本の魅力を広く発信
- ・本会ホームページでも公開中
<https://c-kumamoto.gr.jp>

その他関係団体等

公益社団法人熊本県栄養士会



熊本を食で盛り上げる宣言

「熊本の食と健康で未来を育む！」

“生”まれる前から高齢者まで、誰もが安心して健やかに暮らせる社会を「熊本の食」の力で実現します。

食に関わる取組（活動）内容

取組方針

熊本の食に健康価値をプラスし、県民の元気と未来を育む！

★1 熊本の「食」の基盤構築

学校・地域・職域における県産食材を活用した食育・健康教育の推進
地産地消を取り入れた給食・健康メニューの普及
熊本の郷土食や伝統食の継承と健康的な食習慣の啓発

★2 高付加価値化と消費拡大

熊本産農産物や加工品の栄養的特徴を発信し「おいしい＋健康」で価値を高める
医療・介護・観光との連携による新商品やメニュー開発等への参画
食の体験型イベントを通じた観光誘客の支援

★3 農・食関連産業の集積とイノベーション

健康・栄養の視点を活かした新産業（介護食・健康食品・非常食等）の開発支援
災害時の食・栄養支援、熊本産備蓄食・防災食の普及啓発、食品ロス削減の推進
管理栄養士・栄養士・学生向けの研修を通じた「食と健康の人材」育成



8/4は栄養の日
食と健康の普及啓発を推進



熊本県栄養士会公式HP

熊本県食料産業クラスター協議会



熊本を食で盛り上げる宣言

熊本県内の食材、人材、技術等の資源を有効に結びつけ、新たな製品、新たな販路、新たな地域ブランド等を創出していきます！

【目指す姿】

～熊本県食料産業クラスター協議会から熊本県の新たな名物を～

食に関わる取組（活動）内容

★熊本県食料産業クラスター協議会の目的

- ・当協議会は、異業種交流連携、地域ブランド化、地域力の最大活用をミッションとしております。クラスター形成による異業種交流連携の場を設け、県産農産物の地域ブランド化を図ることで、生産・加工・流通・販売の各段階で高付加価値を創出し、その価値を観光や健康など他産業へ波及することによって、地域経済の活性化につながることを期待し、活動しております。

【今後の活動について】

当協議会では、様々な食品を扱っている事業者が多くいることから、各事業者から悩める商品を持ち寄ってもらい意見交換の場を設け、新たな熊本の名物になる食品を生み出していきたいと思っております！！

会員募集！！

当協議会では、異業種連携の場を創出していきたいと思っておりますので、食品関係事業者以外の方の会員も募集しております。ぜひご興味ございましたら、下記連絡先までお問い合わせください！！
連絡先：熊本県食料産業クラスター協議会 事務局【井島】 096-325-3255

熊本県食料産業クラスターのHPでは、活動風景等を随時更新しております！ ぜひ！ご覧ください！！

熊本県食料産業クラスター協議会のHPはこちら



熊本を食で盛り上げる宣言

清らかな水と恵まれた資源が大切に継承されて、熊本の美味しい海の幸、山の幸が生まれます。
熊本の食で世界を笑顔に！

【目指す姿】

～「美味しくて体にいい！ フード・健康アイランド熊本」の食文化を明日へ、世界へ～



食に関わる取組（活動）内容

1 食・バイオ関連企業、研究者、 関連機関ネットワークの構築

例: 【フランス】ヴィタゴラ
クラスターとの連携



熊本県・ディジョンメトロポールの連携の契機に!!

例: 【台湾】台湾優良食品發
展協會(TQFA)との連携



2 新事業創出のための調査研究

例: 機能性表示食品支援事
業

◇SR&ヒト試験の研究機関
ネットワーク整備による支援



3 販路拡大のためのマーケティング支援

例: ヘルシーファームプロジェクト

◇フランス産亜麻種子由来「オメガ3」を含む
家畜と人に高付加価値な食品を開発・販売・啓発



例: 台湾への食品展示会出展・輸出支援



◇今年も「FOOD TAIPEI」へ
県内事業者が出展・商談
(6月)

4 関連情報の提供・共有

くまもとジビエコンソーシアム



熊本を食で盛り上げる宣言

官民が一体となり、熊本の雄大な自然で育った「くまもとジビエ」のおいしさを発信します！

県産ジビエの安定生産、流通、販売、消費まで一貫して取組み、「くまもとジビエ」のブランド化を目指します！



食に関わる取組（活動）内容

県産ジビエの安定供給・
品質の高位平準化



食肉用現場処理研修会(捕獲者向け)

流通体制の整備・
販路の確立



受注サイトの設置・運営

消費者の認知度向上・
食材としての定着促進



ジビエ調理セミナー(料理人向け)

「くまもとジビエ」の
ブランド力強化



くまもとジビエ
コンソーシアムHP



食肉処理技術研修会(処理施設向け)



県内外の商談会への出展



各種イベントでのPR



高校生と連携したPR

阿蘇地域世界農業遺産推進協会



熊本を食で盛り上げる宣言

千年以上続く草原を活用した阿蘇ならではの農業や独自の風土によって育まれた唯一無二の農産物を広くアピールするとともに、阿蘇の循環型農業システムの維持・継続に貢献する消費行動を促進します！

「食」の面から阿蘇世界農業遺産の価値や魅力を消費者に分かりやすく発信し、地元農業者のプライド醸成を図ることで、食のみやこ熊本を支える食料の安定供給体制を維持します！

食に関わる取組（活動）内容

生産支援



繁殖あか牛導入支援



採草活動支援

ビジネス化支援



パッケージ作成支援

※ASO GIAHS FOODアンバサダー

「食」の面から阿蘇世界農業遺産の価値や魅力を発信してくれる料理人。現在8名を認

消費拡大支援



ASO GIAHS FOODアンバサダー※と連携した「食」のPR

★お知らせ★



▲特設サイト
はこちら

9月14日(月)～12月27日(日)の期間中、阿蘇地域を中心とする飲食店37軒で「世界農業遺産阿蘇グルメフェア」を開催！スタンプを2個以上集めて豪華特産品が当たる抽選に応募しよう！

熊本県シン・農泊ネットワーク



熊本を食で盛り上げる宣言

農泊（農山漁村滞在型旅行）で、熊本県の特徴を生かした食をはじめとした農山漁村体験プログラムを提供し、旅行者との交流や地域活性化に繋がります！

食に関わる取組（活動）内容

研修会の実施

農泊は
農村の
にぎわい

食のワークショップ
(郷土料理調理体験)



泊まりに
おいで！

★お知らせ★

熊本県シン・農泊ネットワーク
<https://furusato.pref.kumamoto.jp/kiji003221/index.html>

農林漁家民宿・
農村体験の情報
はこちら→



- ・ 農泊の先進事例や各地域の特色を学びあう研修会を開催しています。（郷土食の調理研修会など）
- ・ 地元の恵みや生活文化が集約された食のおもてなしで、都市農村交流（含むインバウンドの誘客）を促進します。

郷土料理カルタの制作発表

地元の野菜のみで作られた料理の試食

株式会社くまもとDMC



熊本を食で盛り上げる宣言

熊本の食の背景にある『復興への歩み』や『生産者の想い』というストーリーを紡ぎ、「生産者」「飲食・流通事業者」「消費者」がともに発展する『WIN-WIN-WIN』な循環を創出します！

食に関わる取組（活動）内容

熊本県産食材の高付加価値化事業

首都圏シェフへのヒアリングやマッチングを通じ、県産食材の販路拡大を支援。さらに構築したネットワークを活用し、首都圏で復興をテーマとした熊本フェアを開催予定。

生産者



食材のオーダー

食材の発送

トップシェフ



トップシェフとのつながりを、
具体的な販路・復興支援へ



▲これまで培ったネットワークを活用し、首都圏トップシェフのレストランにて、震災支援をテーマとした熊本県産食材フェアを開催予定

〈生産者メリット〉

- ・新たな販路確保(収益の確保)
- ・効率的な商品開発、
- ・更なる生産の意欲向上

〈トップシェフ・バイヤーメリット〉

- ・新たなメニュー 開発の機会
- ・希少食材による高付加価値化/差別化

くまもとモン×●●ジャック」プロジェクト



くまもとモン®は
株式会社くまもと
DMCの登録商標で
す。

人吉豪雨災害からの復興支援を契機に、大都市部の強力な発信力を活用して熊本の魅力を発信。新たな製品の流通と販路を創出し、地域の活性化につなげる取組です。



◀「くまもとモン×福岡天神ジャック」

福岡天神周辺の商業施設(大丸福岡天神店)や周辺飲食店、屋台等にて、2026年10月7日～27日開催

「くまもとモン×大阪梅田ジャック」▶
大阪梅田駅周辺の8つの商業施設および商業施設内の飲食店舗等約110店舗にて、2026年11月1日～30日開催



◀「くまもとモン×東京銀座ジャック」

東京銀座周辺の商業施設(松屋銀座)や飲食店舗等でくまもとモンジャック(2027年1月28日～2月10日開催)

さらなる復興支援への取組！

福岡・大阪・東京の各都市で、熊本県産品の販売、特設ブースやパネル展など、復興応援や支援につながる新たな取組が開催決定および内容精査中。

株式会社共栄コア (食のみやこ熊本三ツ星グルメフェス事務局)



熊本を食で盛り上げる宣言

熊本の食の魅力全国調査
3年で9位以内に！！

JAかみましき正組員
熊本県農業法人会会員
農福連携協議会会員
山都町観光協会副会長
FKP事務局(小山薫堂氏)

食に関わる取組（活動）内容



関連会社の農福連携法人九州中央ジェネラル(株)で山都町・甲佐町を拠点に農業生産を行っています。国宝通潤橋前の棚田で山都町おむすびプロジェクト、JAグループ熊本様広告、ミルクフェスタ企画運営、TGC熊本ゲストエタリングなど食・農業関係のブランディング、企画、イベント運営を得意としています。

食のみやこ熊本三ツ星グルメフェス & ファーマーズマーケット主催。
初回2026年2月開催実績
来場5万人、県産食材使用割合74%
第2回は2027年3月6日7日@花畑広場
一帯にて開催します



「食のみやこ熊本県」創造推進ビジョン 有識者委員

有村 友美（人吉温泉 あゆの里）

「食のみやこ熊本県」創造推進ビジョン有識者委員



熊本を食で盛り上げる宣言

地域に根ざす旅館として、生産者とともに
熊本の食を未来へつなぎます！

ハイエンド層インバウンド向けの
「球磨焼酎ツアー」を造成・運営しています！



DISCOVER
HITOYOSHI

熊本を食で盛り上げる宣言

熊本の「食」を支える次世代の生産者たちと
学び合い、高め合い、
より良い生産物をつくるとともに、
熊本にはとても魅力的な
生産者がいるということを
全国に轟かせることを誓います！

熊本を食で盛り上げる宣言

「これ食べてみたい！ここ行ってみたい！」

と、人の本能に訴えかける情報発信が今後さらに求められてきます。

これからも熊本の食の素晴らしさを自分らしくスペシャルな情報として届けていければと思います。



熊本を食で盛り上げる宣言

熊本の食を通じて熊本の魅力を発信！

- ・月1回以上外食をして自ら熊本食の魅力を感じ伝える
- ・料理人（お店）へのリスペクトと価値ある食への理解
- ・県産食材の理解と発信
- ・日常も非日常も熊本を食を楽しむ街へ

熊本を食で盛り上げる宣言

動きを止めた時ではなく、
外に向けて動いた時にこそ、道は拓ける。
それが2016年に学んだことです。

当社が昨年掲げた
「新たな熊本の食ブランド創造」を土台に、
生産（川上）・流通（川中）・小売（川下）を
つなぐ動きを、更に力強く推進してまいります。
熊本の食を、まず国内から、その先に海外へ。
分断させない熊本の食の結節点を、
担ってまいります！

宮本 けんしん
(antica locanda MIYAMOTO オーナーシェフ)



熊本を食で盛り上げる宣言

「熊本の大地と阿蘇の草原が育むあか牛を
はじめ素晴らしい食材と生産者の思いに寄
り添う料理を作り続けます！」

熊本を食で盛り上げる宣言

◎熊本の**食や郷土料理を自慢できる県民**を増やしていきます！

◎「**くまもとふるさと食の名人**」のみなさんの**技を伝承**していく活動を応援していきます！

- ①学校給食における「ふるさとくまさんデー」の充実と郷土料理の認知度アップ図っていききたい。
- ②熊本の郷土料理をPRする機会を設け、その由来を県内外の人に説明できるようにしていきたい。
- ③「くまもとふるさと食の名人」のみなさんによる料理教室の開催を推進し、すばらしい技を伝承していききたい。

